

# 外 来 案 内 実 習

【単位数：0.5単位，授業25コマ】

## 1 科目責任者

鈴木孝太 教授（衛生学）

## 2 教育目標

### （１）ねらい（Ⅰ-1-c，Ⅱ-1-c）

- ① コンピテンス「コミュニケーション」における，個人だけではなく集団，社会との適切なコミュニケーションをとり，さらに医療チームがどのように病院で活動しているのか，その実際を学ぶことを目標とする。  
さらに，上記に基づき，「プロフェッショナリズム」における，医師としての価値観・態度を身につける。
- ② 初診，そして再診時に，診療がどのような流れで行われているのか，さらにどのような受診に関わる手続きが行われているのかを，医療者ではなく患者の視点から学ぶ。さらに，医師となったときに，患者の気持ちに寄り添えるよう，受診時の患者の思いを学ぶ。

### （２）学修目標

- ① 来院患者に対して，受診時から会計まで適切に案内することができる。
- ② 患者の質問に対し，適切に回答することができる。
- ③ ハンディキャップを有する患者や高齢の患者に対して，適切な介助をすることができる。
- ④ 来院から診察及び会計までの過程を正しく理解することができる。
- ⑤ 礼儀正しい言葉遣いや接遇をすることができる。
- ⑥ 患者及び家族の心情に対して，寄り添うことができる。

## 3 成績の判定・評価

### （１）総合成績の対象と算出法

	成績 対象	割合	方法・コメント
レポート	○	20%	適宜実施するレポートと，実習報告書により評価する。
その他	○	80%	患者からの評価，報告会の準備や報告内容などにより評価する。

出席：実習を修得するためには，欠席をしてはならない。

### （２）合格基準

求められた実習に全て参加することが必須であり，上記の点数が100点満点のうち，60点以上を合格とするが，患者からの評価が著しく低い場合も不合格とする。

### （３）再試験・再評価の方法

不合格となった学生に対し，再実習は実施しない。

また，ガイダンスや報告会における態度が著しく不良，あるいは，患者からの態度評価が不可の場合は，進級判定会議にて協議の上，単位認定の可否を判断する。

### （４）課題（試験やレポート）へのフィードバック

実習中，問題が生じた場合には，メールなどで全員にその内容を伝える。

## 4 教科書

書名	著者名	出版社	教科書として指定する理由
指定教科書なし			

## 5 参考図書

書名	著者名	出版社	参考図書とする理由
医療現場の行動経済学 すれ違う医者 と患者	大竹文雄, 平井 啓	東洋経済新 報社	行動経済学の視点から、医療者、患者 の考え方を説明している良書。
実践 医療現場の行動経済学 すれ 違いの解消法	大竹文雄 平井 啓	東洋経済新 報社	上記書籍の続編。医療におけるさまざま な問題について、具体的な解決策を示し ている。

## 6 準備学習（予習・復習）

患者とのあいさつなどコミュニケーションについて、グループ内でシミュレーションし、練習しておくこと(0.5時間)。

患者案内に必要な車いす介助について、復習しておく(1時間)。

さらに、患者を案内する可能性のある院内各部署について、実際に病院内を歩いてみるなど、適宜予習しておくこと(0.5時間)。

また、実習で生じる問題点について、どのようなものがあり、どのように対応すべきか、あらかじめグループ内で考えておくこと(15分)。

## 7 授業計画

### (1) 実習の方法

愛知医科大学病院の外来患者(初診, 再診)に許可を取った後, 受付から会計が終了するまで受診をエスコートする。

### (2) 実習の内容

(以下は予定であり, 病院の状況などにより変更の可能性がある。)

- 3日間のうち, 初診患者を1日, 再診患者を2日担当する。
- 初診については, 8:00集合, 9:00集合, 10:00集合の3グループとし, それぞれについて初診受付窓口で患者にあいさつした後に, 病院内をエスコートする。原則, 初診患者1人を案内したら終了とする。
- 再診についても, 8:00集合, 9:00集合, 10:00集合の3グループとし, 原則として最低2人は案内を行う。ただし, 1人目の患者の案内終了が11時以降の場合はこの限りではない。
- 3日間の実習で初診1人, 再診4人を目標とするが, 上記のように時間が足りない場合には, 再診患者は4人未満でも構わない。ただし, 実習時間については各自しっかりと記録しておくこと。
- 以下のような流れで実習を行う。
  - \* 患者に, 同行の承諾をいただく。
  - \* 検査室には原則入室せず廊下で待つ。
  - \* 診察室には患者の許可があれば入室する(入室前に担当医に確認, 学生は席を外すように指示された場合は退室する)。
  - \* 基本は, 診察→会計→薬受け取り等すべてが終わり, 外来の玄関又は2～3階の駐車場への入り口までお見送りして挨拶したら, 終了とする。
  - \* 会計又は薬の受け取りを待っている間に, アンケートの記入をお願いし, 受け取る。
  - \* 再診患者の場合, 短時間で終了した場合は, さらに追加のエスコートをする可能性がある。
  - \* エスコートが終了したら, その日のアンケートを教務課窓口で17:00までに提出する。